

県女性連だより

発行所

千葉県商工会連合会内
千葉県商工会女性部連合会

〒260-0026
千葉市中央区千葉港4-2
千葉県中小企業会館内
TEL 043-242-3361
FAX 043-247-0359

第25号

平成18年3月



(写真提供：九十九里商工会)

イワシ団子汁コンテストの様子



女性部活動事例報告

「女性部部員増強運動とその効果」

八日市場市商工会女性部 部長 椎名 輝子

私達の街「八日市場」は、九ヶ村と一つの町が合併し誕生した市です。五〇年が経過しましたが、商店街は依然として旧八日市場町の一部に所在しております。したがって部員もこの商店街に属する人達で存続させてきたのですが、この頃は廃業してゆく店も多く、シャッター街と言われてしまう現状です。関連して部員が減少することは仕方のない事かも知れませんが、残された商店主は、商工会に対してあまり期待していないのか、又は封建制が強いのか、女性部の活動には積極的にかかわる事を好まない様子がその言動からうかがい知ることが出来ます。

しかし、全国的には活性化と資質向上を求められている途上で、八日市場市商工会女性部は平成十五年役員が総入れ替えとなりました。これが丁度よいタイミングだったのでしょうか。この年一〇四名だった部員は最高二五〇名まで増加しました。商売も新規顧客や新入社員が入ると一時的にでも活気づくように、すべての組織が活気づく要因として人の流動は欠かせ

ない事実であることをこの体験を通して深く認識する事ができました。私達が部員増強に取り組む行動の原点は「損のない得のある楽しい組織を作る！」ことを目標としました。

これまで商店街中心の部員に対して旧村部の交流を図ることが、顧客の減少した商店街への集落へのつながりとなって、又村部の方々が入部することで町への進出のきっかけになると言う発想の元に行動化したことで部員の数も地域も拡大され期待できるようになりました。

このキャンペーンに動員した実行員は目的に向かうためのアイデアや行動力・情熱で人を動かした事実が、増員数の結果が証明したのではないのでしょうか。このキャンペーンは、ボランティア精神から人としての幅を得る体験の場所として自己を磨くことができ、二重の得・徳ではないかと思えます。私は個人的に思うのですが、人の器とか力量とかは、動員力で計ることができると言っても過言でないような気がします。さらに第二弾として、増員した

部員同志の信頼関係の強化、質の高い結束力、組織の価値を高めるための行動として、サークル活動を重視しました。お茶・アレンジフラワー・ボーリング・ハイキング等十四項目を立ち上げました。現在それぞれのサークルは活気に満ちて参加者が多く、サークルの発表会に加え総会、旅行、新年会については従来から比べると大イベントと化しました。

この延長線上の現在、役員改選の時期となりました。今年はい体的に若い人達に多く体験して頂くためにと同時に、その若い感性を大事に主張して、若い部員の入部や一般的にも内面の充足を含む内容の濃い女性部として増員を計りたいと思えます。

尚、活性化や資質の向上は、行動化以前の意識改革がなされていないところからは発展も改善も生じない、みせかけのボランティア団体にならないように、ボランティアに対する価値観が高いレベルで評価できるようになるこ

とを理想としました。これからの八日市場市商工会女性部は、資質を高めるための本質をベースにした物の考え方、捉え方、行動力をもって発展へつなげてゆきたいと思えます。



地域自慢認定から始まったクッキー販売

長柄町商工会女性部 部長 神崎 清美

平成十六年度「地域自慢発掘認定事業」において、県認定委員会より推奨をいただきました「ながら花クッキー」は昨年十七年度には、創業者支援の為の助成金を全国女性連より頂く事が出来ました。

現在は昨年度オープンしました「ながら道の駅」において、夢工房「ながら花クッキー」として通年販売できるまでになりました。又長柄町産業課「ながら

リーントーリズム」のホームページには、道の駅での販売をはじめ「クッキー作り体験教室」開催等も載せていただき、新しい事業にも取り組み始めました。例年の事業としては春の桜祭り、秋の商工祭、昨年は町内に完成運営となりました「千葉市少年の家」の「秋の収穫祭」に参加させて頂き、広く他地域の方々との交流も深まって参りました。

少しずつではありますが、活動の輪を広げ、部員の皆さんにおいては、忙しい中週一回クッキー作りにも協力をしていただき心より感謝いたします。



謝いたしております。
この事業を通じて少しでも地域活性化のお手伝いをする事が出来、商工会女性部の活動を地域の方々を知っていただけたらと願っております。

十八年度におきまして、新しいパッケージの作成、品質保持向上の為の調理器具の購入、また同じような活動をされている他地域の女性部さんへの研修視察を考えております。

今「長柄道の駅」のメインテーブルに並ぶ県女性連推奨、私たち女性部の「ながら花クッキー」多くの

わが家の味自慢「いわし団子汁コンテスト」

九十九里町商工会女性部 部長 櫻井 憲

九十九里浜は古くからイワシ漁が盛んで、九十九里町も「いわしの町」として知られて来ました。

捕れたてのイワシは、何と云っても生で「おさしみ」としていただくのが一番おいしい食べ方ですが、塩焼きにしても煮ても天ぷらにしてもおいしくいただけます。そして、すり身にして「団子汁」にしても絶品です。特に「団子汁」は「だご汁」と言っても、必ずといっていい程、食卓にのぼる一品で、各家庭によってもその味付けはさまざまです。

最近健康志向が高まりEPA、DHAが多く含まれたイワシは特に注目されるようになりました。そこで、九十九里の特産品としてのイワシを使ったイベントとして企画されたのが「いわし団子汁コンテスト」です。

道の駅利用者の目につれ、手に取り、買って頂く、この一袋のクッキーが県女性連の活動の一部であり、事業の一端として、その一躍を担えればと思っております。

最後に皆さまの代表と致しまして頂きました助成金、実のあり活用をさせていただきます。

ありがとうございます。

町内外から出品していただき、行成からの協力も得て二〇〇三年に第一回が開催されました。

今回は第二回目となりますが、基本的なしょうゆ味やみそ味をベースにしたもの他に、豆乳味のものやつみれを餃子の皮に包み隠し味としてナンプレーを使ったタイ風のもの、子供に大人気だった野菜と味噌で味付けしたつみれを油揚げで包んだ変わりダネ。本格的な中華スープのピリ辛団子など目新しいものにも人気が集まりました。全部で二十七作品が出品され会場となった町中央公民館は大鍋がずらりと並び、約三〇〇名の来場者でにぎわいました。

コンテストの二日前まで天候が悪く、船が出ないので材料となるイワシが心配されましたが、やっ

と前日になって新鮮なイワシが手に入り、作る人にとっても熱が入ったようです。

来場者全員が審査員として一番おいしいと感じた作品に一票を投じていただくので鍋から鍋へと渡り歩いて試食をしていただきました。

そして審査の集計をしている間に、地元郷土史研究家で高校教師の斉藤功先生に「九十九里町のいわし団子汁歴史について」というテーマで講演をしていただきました。

終了後、表彰式となりましたが、みごと第一位町長賞を受賞したのは昔ながらのしょうゆ味にとびきり大きな団子で、三つ葉とゆずで仕立てた「海に家まるに」の団子汁でした。

九十九里町の「いわし団子汁コンテスト」は、味を競うだけではなく、一つのおまつりとして、町内だけに限らず、町内各地方の方々に楽しんでいただくのが目的です。

入賞者のアピールポイント、レシピについては後日「レシピ集」発行の予定です。お楽しみに！

九十九里町商工会女性部は第三回開催に向け新たな事業計画を策定し、九十九里町を大いにPRしていきたいと思っております。



関東ブロック商工会 女性部交流研修会

平成十七年七月六日～七日の二日間、わたり鴨川市天津小湊にて平成十七年度関東ブロック商工会女性部交流研修会が開催された。

この研修会は、平成二〇年度から毎年開催されており、本年度は千葉県が幹事開催県として関東ブロック一都一〇県より総勢三八〇余名の参加者を迎え、県内商工会女性部長を中心とした女性部員の運営、協力により成功裡に開催することができた。



交流研修会の主張発表・関東ブロック大会には本県代表として柏市沼南商工会女性部の香山玲子(のみやま れいこ)さんが出場し、女性部活動と地域振興・まちづくり～女性パワーを全開して～と題し先般の柏市と沼南町の合併などの話を盛り込みながら商売について、女性部の多種多様な活動について発表した。惜しくも入賞は逃したが最優秀者と比べても遜色のない

素晴らしい内容、発表であった。

二日目は、「鯛のまちボランティアガイド協会」の全面的な協力を得て「日蓮聖人ご誕生の地・歴史探訪」として十名ずつのグループに分かれ誕生寺・鯛ノ浦等についてガイドさんの解説を受けながら視察・見学を実施した。

第八回商工会 女性部全国大会 (新潟大会)

平成十七年十月四日(火)～五日(水)の二日間新潟県新潟市朱鷺メッセにおいて第八回商工会女性部全国大会(新潟大会)が開催され、県内商工会女性部長等九十七名が参加した。

今大会は、「変革から躍動へ！女性のパワーで今はばたくTOKI」をスローガンに全国主張大会、記念講演等が実施され全国の商工会女性部四千余名が集まった。

同大会において八日市場市商工会女性部が昨年度に続き二年連続で部員増強運動において全国一位となり表彰



された。

また、長柄町商工会女性部が女性の創業支援事業の認定を受けた。



表彰

平成十七年度次の女性部、女性部員がその活動状況等が認められ中小企業庁長官表彰等が贈られました。

”おめでとうございます”

中小企業庁長官表彰

■女性部功労者
秋山優子(栄町)

関東産業局長表彰

■優良女性部
白子町商工会
女性部功労者
秋葉喜美江(蓮沼村商工会)
田中 寿(富山町商工会)

全国商工会連合会表彰

■優良女性部
睦沢町商工会
松尾町商工会
女性部功労者
窪田美左子(流山市商工会)

県女性連事業

平成十八年度事業計画概要

○通常総会

(指導者研修会)
五月十二日
(千葉市・グリーンタワー)

○関東ブロック商工会

(女性部交流研修会)
七月六日～七日
(東京都・江戸東京博物館他)

○商工会女性部全国大会

十月二十六日
(東京都・品川プリンスホテル)